

保護者各位

「自己評価のご報告」

日頃より当園の保育にご理解、ご協力頂きありがとうございます。

今年度も残りわずかとなり、1年間大きな事故なくここまで来られたのも保護者の皆様のご協力があったからだと思っております。残りの1ヶ月を進級に向けて子ども達と楽しく過ごせるよう職員一同協力して参ります。

さて、先日はお忙しいなかアンケートにご協力いただき、ありがとうございます。集計ができましたので、まず「保護者アンケート結果」、次に「職員自己評価まとめ」、最後に「園としての自己評価」をさせていただきます、ここにご報告申し上げます。

1.保護者アンケート結果に関して

「保護者アンケート結果」アルタキッズ妙典園		回答率: 36.73%		
No	質問項目	はい	どちらとも いえない	いいえ
1	当社の保育理念・保育目標について理解していますか	66.67%	33.33%	0.00%
2	職員はお子さんの気持ちを大切にしていると感じますか	100.00%	0.00%	0.00%
3	職員の言葉遣いや態度、服装等は適切ですか	83.33%	11.11%	5.56%
4	保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか	94.44%	5.56%	0.00%
5	安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか	83.33%	11.11%	5.56%
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったときの職員の対応は信頼できますか	83.33%	16.67%	0.00%
7	保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっていると思いますか	66.67%	22.22%	11.11%
8	不満に思ったことや要望を伝えたとき、職員はきちんと対応してくれていると思いますか	72.22%	27.78%	0.00%
9	当園に満足されていますか	83.33%	11.11%	5.56%

・項目1に関しては回答された方の半数以上の方にご理解を頂いておりますが、届いていないという現状が分かりました。今後、保護者の方により理解をして頂けるように職員間でも改めて確認し、保育理念・目標に沿った保育を行えるように努めてまいります。

項目2についてお答えいただいた方より「はい」と100%の回答を頂くことが出来まし

た。引き続き子どもたちにしっかりと寄り添いながら、保育を行い子どもたちの成長を保護者の皆様と一緒に見守っていきたいと思います。

項目 3 に関しては多くの方にご理解を頂けています。しかしながら、約 6%の方は「いいえ」と回答を頂いております。職員間でもしっかりと共有をさせていただきます。言葉遣い、態度、服装等で今後気になる点、不快な点がありましたら施設長へ遠慮なくお話しください。

項目 4 に関しましては多くの方に「はい」とご回答を頂きましたが、100%に届くことが出来ませんでした。施設内を清潔、整理にすることは安全対策や感染症予防対策に繋がるので清掃のいき届いていない場所がありましたら意見箱に投稿や施設長にお話しください。

項目 5 に関しましては、日頃より保護者の皆様には玄関での手洗いやマスクの着用、少人数での送迎にご協力頂き誠にありがとうございます。こちらについてはコロナウィルスの感染が広がり始める前から保護者の皆様にご不便をお掛けしながらご協力を頂いております。昨年は学級閉鎖や休園、時間短縮での保育にご協力を頂きました。現時点では園関係者（園児、職員、ご家族）での感染者はなく過ごせております。また、マスク着用についても市川市より連絡が来ておりますので今後、本部と情報共有をしながら感染症対策をしっかりと行いながら保育が出来るようにしてまいります。多くの方に対策が十分に取られているとご回答を頂いた半面、約 6%の方より不十分と言う意見を頂いております。こちらは 6%とはいえ重く受け止めております。園内の消毒はもちろん、インターホンや手すりなど多くの方が手を触れる場所も十分に消毒を行いたいと思います。安全な環境でしっかりと感染症対策が行える園を作り、今よりも少しでも保護者の方が安心してお子様を預けられるように職員で改めて安全対策、感染症対策について協議を行いたいと思います。

項目 6 については多くの方より信頼しているのご回答がありました。ありがとうございます。大切なお子様をお預かりさせて頂いております。引き続き体調面での変化が見られた際は保護者様へご連絡をさせていただきます。16%の方が「どちらとさえいえない」とご回答いただいております。発熱で早退後にすぐに解熱するお子様も中にはいらっしゃると思いますが、入園のしおりにも記載がある通り 37.5 度の発熱があった際にはご連絡をさせていただきます。大切なお子様をお預かりしている以上、保育士の判断で保育を継続することは出来ませんのでご理解とご協力をお願い致します。併せて登園時にはご自宅での怪我や体調についても簡単で構いませんので職員へお伝えいただけますようよろしくお願い致します。

項目 7 に関しては約 67%の方より「はい」とご回答をいただきました。こちらの回答は今回のアンケートにおいて一番低い回答率となりました。現在の給食について色どりや栄養バランスを考えながら調理員が毎日調理をさせていただきます。しかしながら、おや

つに関して簡易的になってしまうことが多くあり申し訳ございません。こちらの結果は調理員ともしっかりと共有し、子どもたちが喜んでくれ完食が出来るようなメニューを考案していきたいと思います。また、行事食など子どもたちが行事に触れる機会も多く作れて行けるように工夫をしてみたいです。

項目8についてです。約30%の方が「どちらともいえない」のご回答をいただいております。こちらについては内容にもよりますが可能な限り、対応をさせていただいております。しかしながら、その対応に満足がいかなかった方もいるのが事実ですのでより良い対応が出来るように職員一同励みたいと思います。また、改善がされていない等がありましたら、意見箱への投稿や施設長、職員へ問い合わせをお願い致します。

項目9については80%以上の方に満足をいただいている結果となりました。この結果は園としてとてもうれしい事です。ありがとうございます。今後もこの数字が下がることなく伸びていけるように保育をさせていただきます。また、約20%の方は「いいえ」「どちらともいえない」のご回答でしたのでご不満な点もあるかとは思いますが、保護者の皆様より「アルタキッズ妙典に入れて良かった」と思っただけのように今後も努めてまいります。

ご不満、ご不明な点がありましたら、いつでも職員へお問い合わせください。

2.職員自己評価に関して

・当社姿勢目標の順守に関して

こちらについては日頃より職員が目につくところ（事務所、休憩室）に掲示をさせていただいております。職員は常日頃から姿勢目標を目にしており、意識をしながら保育をさせていただいております。

進取の精神と自学の姿勢

職員は日々の保育の中で自分の苦手なことにぶつかる場面があります。職員はその場面から逃げ出さずに困難なことでもしっかりと取り組み自らが成長できるように努めております。自ら挑戦することで失敗することもちろんありますが、その失敗を糧にして職員も一日一日成長をしております。お子様一人一人に対しての声掛けや援助の方法も十人十色です。毎日試行錯誤しながら保育に取り組んでおりますので、保護者の皆様からも気になる点等ございましたらご相談ください。

得意分野の深化

上記の項目とは反対に職員には各々得意とする分野があります。職員は自分が得意とする分野を保育で活かし、子ども達の成長や保護者様のフォローが出来るようにしております。

人より優れているという点がまだ見出せていない職員もいるかとは思いますが、保育士同士でお互いを認め合い時には褒め合いながらお互いを成長させております。

報連相把の徹底

こちらについては日々の保育の中でしっかりと職員同士でコミュニケーションを取りながら行っております。クラス内の引継ぎはもちろんですが、シフトの都合上で保護者様と直接お話が出来ないこともあります。その場合でもクラス担任より担当職員へしっかりと引継ぎを行い洩れることなく保護者様へお伝えさせていただいております。保護者様からの連絡事項についてもしっかりとクラス担任へ引き継ぎを行っております。もちろんクラス以外にも園内でのことや本部からの情報、市役所からの情報はミーティングや職員会議で共有をさせていただいております。

安心・安全な労働環境の確保

職員は毎日交代で園内清掃を行っていたり定期的に教材庫の整理などを行っております。園内が清潔で整理整頓がされていると職員も気持ちよく仕事出来ます。また、出勤時や退勤時にはしっかりとあいさつをしたり、丁寧語を使ったりしながらコミュニケーションを取るようしております。

また、休憩時間もしっかりと確保し、子どもから離れる時間も取り気持ちを切り替えながら勤めております。オンとオフの切り替えがしっかりと出来ているため職員も健康的な状態を保ちながら日々子ども達と過ごしております。

規律の順守

複数の職員でチームとして働いているためルールや決まりがあります。その規律を守ることが出来るように日々勤めております。アンケートにもありましたように服装についても会社で決まっている服装規定をしっかりと守れるように保育させていただきます。

また、職員には書類や提出物の提出期限をしっかりと守るように日々指導し、洩れることなく管理をさせていただいております。中には提出期限に間に合わないこともありますが、その際は提出期日を確認し速やかに提出をするように指導をしております。

・コドモンを用いた保育計画に関して

年度の途中でキッズリーよりコドモンに変更させていただきました。保護者の皆様にも連絡帳の変更や写真の保存等でご不便をお掛けしてしまい申し訳ございません。

妙典園では毎日の活動内容が保護者の皆様に分かるように各クラスの廊下に週案を掲示させていただいております。週案を掲示することで保護者の皆様も活動内容を事前に確認することが出来て、服装等で事前にご用意をいただいたりしておりご協力いただくことも感

謝しております。今後は週案にあります配慮事項をより詳細に記載をすることを目指し、保育がより一層濃いものになるように努めてまいります。

コドモンに切り替わったことで今まで手書きで行っていた書類関係が全てアプリで管理が出来るようになり、記述にかかっていた時間が ICT 化の効果で短縮されました。一方で不得意な職員も中にはおり、逆に時間が掛かってしまうということもあります。一概にどちらが良いとも言えませんが、コドモンを取り入れているので職員には慣れてもらいスムーズな形で書類を作成できるように致します。

・保育の成果集(Libro)に関して

株式会社アルタナサーリーでは保育の成果集を保育中の気づきを日々提出しております。

保育中の子どもたちへのかかわり方で子どもが全員同じ行動や返答をすることはありません。子どもひとりひとりと接する中で多くの気づきが生まれます。それを集め確認し子どもたちの成長に繋げております。

投稿の例をいくつか挙げさせていただきます。

タイトル「使用者は」

場面：自由活動から集団活動を行うために席に着く時

感動を伴う保育成果：排泄を早く終わらせ自分の席を決めた後に、お当番の仕事の為に席を離れている時に他児がその席に座ろうとしてトラブルが起きた。その為、当番の席と分かるように目印をつけてから当番の仕事をするようにしました。後から来た子ども目印があり分かりやすくなりました。

感動を伴う保育成果：当番の子が決めた席に座ろうとする子がいなくなった。

タイトル「デジタルバイスやデジタルメディアを利用した活動展開」

場面：日々の保育の中

環境や手順：効果音やBGMを用意し、スマートフォンで動作するサウンドサンプラー、スピーカーなどを活用しながら、日常にはない音でイメージを膨らませながら活動したり、気持ちの切り替えを促している。

感動を伴う保育成果：日々の生活や活動に対して子どもたちが明るい気持ちで前向きに取り組むようになった。

今後の課題：サウンドのストックがやや少なく感じているのでより楽しめるようなラインナップの製作をする。

タイトル「季節の歌の伴奏 BGM の作成」

場面：朝の会、帰りの会などの今月の歌、日々の歌を歌う場面

環境や手順：子どもたちのものとはいえサウンドクオリティが低いものはやはり盛り上がりにかけてしまう傾向があるので、手を抜かず丁寧につけていった。子どもたちが「たのしい！」と感じられるような曲調、リズム、サウンドに気を配りながら作成した。生活の中でも、ここぞという場面にて歌による気持ちの切り替えがあることで、生活の歌の場面だけ

でなく日常敵にも使っていた。

感動を伴う保育成果：季節の歌や生活の歌を子どもたちにもキャッチーなサウンドを使いながら作成し、楽しい気分や気持ちの切り替えのきっかけになるようにした。

今後の課題：自作曲を増やし、様々な場面で対応できるようにする。

タイトル「デジタルバイスを利用したリトミック活動」

場面：デジタルバイスを利用したリトミック

感動を伴う保育成果：スマートフォン内にサウンドサンプラーとサウンドセットの構築を行い、リアルタイムで音が鳴るシステムを用いた。サウンドセットには動物の鳴き声や子どもたちが笑ってしまうような音など入れるなど、興味が逸れないような工夫をしている。リズムを感じられるような分かりやすいメトロノーム恩を使ったリズム遊びなどに発展させたり、ストップアンドゴーのような音楽を使った運動遊びにも転用している。

感動を伴う保育成果：音に親しみを持ち、興味を持って積極庭に活動に向き合う子どもたちの姿が見られている。

今後の課題：園と方向性の調整などが必要と感じているが、個人的には音だけではなくプロジェクターなどによる映像とリンクなどをさせながらより視覚的な理解の向上につなげられればと考えている。

タイトル「クリスマス会でのお遊戯」

場面：クリスマス会練習及び本番

環境や手順：自宅にて音楽作成、ミキシング、マスタリングを行い、形になってきたところでお遊戯会の練習を開始した。歌の中で掛け声がないことが子どもたちに伝えると「歌いたい」という声が出た為、園長の許可を得たのちに子どもたちも気にならないような簡単な機材で録音し、楽興に追加した。自分たちの声が入っていることもあり、楽しんで練習にも取り組んでいて本番でも練習の成果を発揮していた。今もなお喜んで歌いながら踊る様子が見られている。

感動を伴う保育成果：自作で「どんないろがすき」のアレンジ、曲をコンピュータで作成し、コーラスを掛け、子どもたちの声を録音した。実施にその曲を使ってお遊戯を行ったところ、一体感のあるお遊戯となった。

今後の課題：楽曲のストックを増やしたいということと、クラスの合わせたオリジナルの物を作ったりしてよりクラス内のまとまりを目指していきたいです。

以上が当園で投稿されているものとなります。

日々の保育で自分のかけた声掛けでこういう反応をしてくれた。じゃあ次は、こんな声掛けをしたらどんな反応をするんだろう。と保育の中で子どもはもちろん成長しますが保育士も毎日成長をしております。保育に正解はありませんので子どもにあった声掛け、援助をしていきます。子どもも日々の生活の中で大きく変化が見られます。その都度、子どもにしっかりと寄り添いながら職員一人一人も毎日が勉強となっております。職員が成長するには子どもたち反応がとても大切です。妙典園だけではなく他園での成果集も確認しながら、

実際に取り入れて成功することもあるかもしれませんが、もちろん失敗することもあります。しかしその失敗をそのままにするのではなく、なぜ失敗したのかをしっかりと反省して次のステップへと繋げていき子どもたちのさらなる成長のひとつになればと思っております。

現在、Libro に関しては提出の出来ている職員もいれば出来ていない職員もいるのが事実です。保育の中で気づきは常にあるので、より一層提出が出来、職員会議等で共有できる場を増やしていけたらと思っております。

・子どもとの正しい接し方(Luce)に関して

上記の Libro と関係性があり、子どもたちへの接し方についても日々共有をしております。こちらについては、職員間での共有がとてもよくされており、毎日行っている昼のミーティングで日々の出来事を共有する中で子どもの様子を話したり、接し方についてもしっかりと伝えあっています。もちろん、職員会議でも共有し子どもの接し方を変えたりしたときの子どもの変化や次のステップに繋がる接し方の方法なども考えています。

合同保育含めますとほとんどの職員が全園児と関わることが出来ています。その中で全員がしっかりと同じ接し方をしていくことで子どもは安心感を持ちながら日々を過ごすことが出来ます。子どもたちにとって安心して過ごせる場所を作るのも保育士の役目だと思っております。

保護者の皆様からもそういった言葉をいただくことがありました。子どもひとりひとりの時間を大切にすることで愛情を持って接することが出来、子どもたちから「また、保育園に行きたい」という言葉が聞けるように日々努めてまいります。

3.園としての自己評価に関して

・当社（全園共通）の保育理念（国際人を育成する）に関して

当園では他国籍の児童の受け入れがあります。面接時に日本語で対応をしておりますが、分からないことも多くあります。その際は保護者の方にしっかりと伝わるようにゆっくりと分かりやすく説明をしながら理解をして頂いております。日常の保育の中では日本語で保育をしていますが、お迎えに時に英語しかわからない保護者の方には簡単な英語で説明したりジェスチャーをしたりしながらコミュニケーションを取っております。職員が全員英語が出来たわけではないので伝達の仕方などをうまく工夫しながら保育をしています。そういった多国籍の方にも満足して頂けるような保育園を目指してまいります。

・当園の保育目標に関して

当園の保育目標については全てが完璧に達成できている状況ではありませんが、少しでも目標に近づけるように日々保育をしております。各学年ごとにも目標の設定をしており、年度末にはクラスの全員が目標に達していることが理想ですが子どもたちはそれぞれ成長の

スピードが違います。子ども一人一人に合った目標設定もしておりますのでまずは、その目標に向かって保育をしております。

日々の保育で「うちの子は他の子に比べて遅れているのでは？」と心配になることもあるかもしれませんが、子どもたちは毎日少しずつ成長をしています。

職員はその成長の手助けが出来るように保護者様と連携させていただいております。

皆様からたくさんいただきましたご意見や感想、職員の自己評価を読み、来年度もお子様一人一人を尊重していくこと、そして落ち着きを見せてはいますが、まだまだ油断のできないコロナウィルス感染症により制限を掛けながらの保育となりますが、安心安全な保育環境を整えることを大前提として保育を進めて参りたいと思います。そのうえで以下 3 点を目標に掲げ保育を進めていきたいと思っています。

来年度もどうぞよろしくお願い致します。

- ① 子どもがのびのびと活動する中で自立が出来る
- ② 行事や食育、季節について興味を持つ
- ③ 様々なことに興味を持ち自分で探究する